

「農家の方々へ一流の商品をぜひ提供」 再生プラスチック製軽量敷板 『リピーボード』で農業をより安全に

モチヅキ

モチヅキ（世田谷区野沢、湯田博文代表取締役社長、03・3410・3521、<http://moti-gm.com/>）は、農業・住宅建築・土木・工業関連機器資材の販売を手がけている。

1928年の創業以来「企業を通じ、国家、社会、地域に報恩し、取引先および関係者との信頼関係を最重視する」という創業者の理念を貫いている。

営業担当者が農家のお客様と密に接することによりニーズをきめ細かく把握し、「どうすればお客様がより農業をやりやすくなるのか」を常に追求している。農業用品の展示会にも積極的に参加し、さまざまな製品を吟味したうえで一流の商品をラインナップしている。

農家のニーズを漏れなく満たすために取揃えられた商品は現在767種類にのぼるが、さらに使いやすい商品を増やしていくためにメーカーとの共同開発にも着手している。

2018年より取扱いを開始した『リピーボード』は、厳選された商品の中の一つである。同商品は、コンバインやトラクターなどの農業用

機械が通る際に、タイヤやキャタピラが水気を含んだ地面にめり込み転倒してしまうのを防ぐもの。重機を使用しなければならぬほど重い鉄製の敷板に対し、このボードなら4×8判で約40kgと大人二人で楽に運べる。廃電線から抽出した高品質なポリエチレンを素材に使い、使用可能寿命は約30年と耐久性も申し分ない。

一見安全に思える農業においても、農業機械の転倒といった死傷につながる事故が後を絶たない。「危険が伴う農業を当社の商品でより安全にやりやすくてできるよう今後も尽力したい」と、湯田社長は熱い想いを語る。

農業をより安全に行えるラインナップ：
再生プラスチック製軽量敷板『リピーボード』

